

優秀賞

【工法の種類】
2階まるごと増築による耐震補強工事

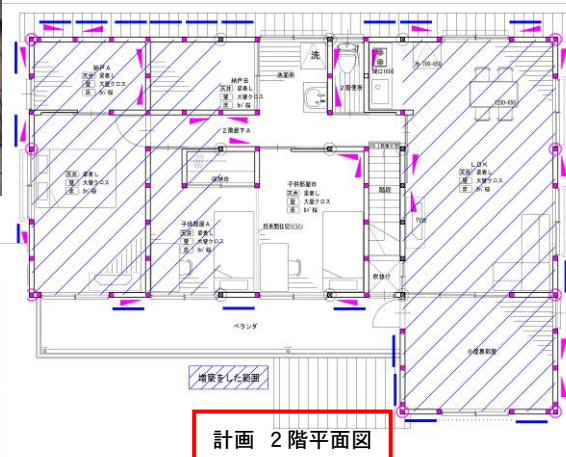
【応募者名】
有限会社 原田建築



・息子さん家族（4人）の同居に伴い必要になった部屋の確保を既存の家を生かして増築する事により、2世帯が居住空間を上手に確保して生活できるスペースを造る事が出来ました。
・同規模の建替えに比べて半分近い金額で工事ができ、屋根瓦職人のお父様の思い入れがある自宅を生かすことが出来ました。

改修前	X方向	Y方向
2階	1.15	1.32
1階	0.40	0.46

改修後	X方向	Y方向
2階	2.35	2.38
1階	1.39	1.22

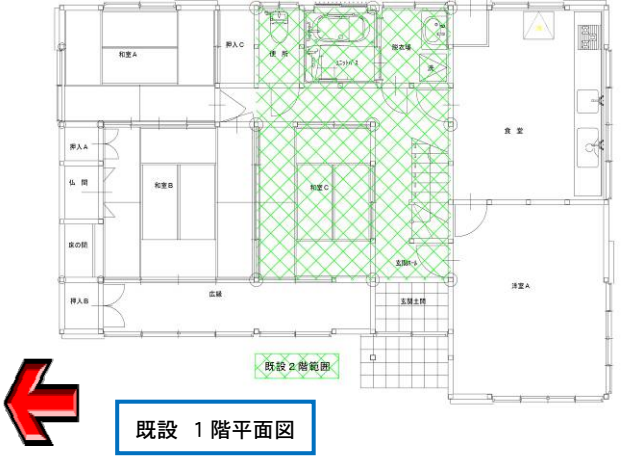


補強

- 土伏せ日本瓦を釘打ち日本瓦に替えて建物を軽量化する事で耐震性を向上させました。
- 既設に抱き合わせて新設の基礎を造り、新たな耐力壁を設けました。また、抱き合わされた基礎の有筋化補強にもなりました。低減のかからない有筋基礎の耐力壁を増やせる事で耐力を無駄なく向上する事が出来ました。
- 施工した耐力壁の種類は新設壁がダイライト、筋違。既存壁の補強は既存土塗壁を生かしてダイライトを施工しました。

施工

- 傷みのあった入母屋の屋根を1、2階とも全て撤去し、2階は通し柱だけを残して全撤去し既存の建物を包み込むように新たな壁の新設し、2階については既存の梁の上に土台を敷き直し2階の柱を立てました。既存構造材と新設構造材はコーチボルト等により縫い付けをし構造的に一体としました。
- 2階の天井を張らないで、小屋裏の空間を生かす事により2階軒高（2階FL～軒高：2200）を低くして建物高さを抑え、評点には反映されない耐震性を向上させた。



建築年 昭和54年 工事期間 6カ月
1階床面積 108.77㎡ (32.90坪)
2階床面積 94.56㎡ (28.60坪)
延べ床面積 203.33㎡ (61.50坪)
耐震改修工事費 1,074万円 (税込)
総工費 2,649万円 (税込)

【講評】
息子さん家族が同居するのを機会に、一部2階建てで判定値0.40であった既存建物を包み込むようにして2階をまるごと増築したという大胆な改修である。既存の壁を補強した上に、新たな耐力壁を外側に設けているので、非常に耐震性が向上された。改修後は、1階、2階とも広々とした内観で美しく、新築以上の出来栄である。一見、改修工事費が高そうに思われるが、新築に比べればはるかに安価であり、優秀賞にふさわしい改修であると言える。